

ゾーンについて

- ヒストリーゾーン
- ラーニングゾーン
- エントランスゾーン
- パークゾーン
- コレクションゾーン
- ノースウイング

- 男子化粧室
- 女子化粧室
- 多機能トイレ
- オストメイト
- 授乳室
- ベビーコーナー
- 案内所
- コインロッカー
- チケット販売機
- 休憩スペース
- 喫煙室
- エレベーター
- エスカレーター
- レストラン
- 喫茶
- 体験展示予約機
- ★ 団体様撮影ポイント

RF



パノラマデッキ

新幹線や在来線、ニューシャトルを
一望できる、地上25mの展望台。

3F



ラーニングホール 3F

鉄道車両の動力やブレーキのしくみを、
実物の部品を用いた展示装置などを
使って体験学習できます。

ピューデッキ

鉄道博物館の真横を走る新幹線を
迫力あるアングルで観覧できます。
休憩スペースあり。

■ 予約が必要な体験展示施設

1. ミニ運転列車：完全予約制 有料200円
2. SLシミュレータ：完全予約制 有料500円
3. 模型鉄道ジオラマ：ナレーション付き
運転プログラム観覧のみ要予約 無料
※予約時間以外は自由観覧可

上記予約は、館内の体験展示予約機にてご予約下さい。
詳しくは、裏面のご利用案内をご覧下さい。

コレクションギャラリー

鉄道模型・駅名標・ヘッドマークなど
収蔵資料の一部をご覧いただけます。

スペシャルギャラリー

企画展示などの催し物を開催する、
約500mの展示スペースです。

模型鉄道ジオラマ

日本最大のHOゲージ模型鉄道ジオラマ。
解説付きでゆったり見られるナレーション付
運転プログラムは要予約。※予約運転時間
以外は自由観覧できます。

レストラン TD

大人から小さなお子さままで、多彩な
アラカルトメニューをご用意しております。

2F

ラーニングホール 2F

鉄道の原理や安全・安定輸送のシステムを、
実物の部品を用いた展示装置などを使って
体験学習できます。

ライブラリー

鉄道に関する図書・雑誌や時刻表などが
閲覧できます。公開日時：土・日・祝日の
10時～17時。※館外貸出・複写サービスは
いたしません。

キッズスペース 1

小さなお子さまが鉄道のおもちゃなどで
遊べるコーナー。模型鉄道ジオラマも観覧
可能です。※ご利用は未就学児童とその保護
者の方に限ります。協賛/(株)タカラトミー

鉄道歴史年表

日本の鉄道の歴史を、全長
75mにおよぶ年表と各時期
の写真・資料で紹介します。

1F

ミニ運転列車

ATS-PやATCなどの信号保安システム
も再現したミニ列車で、本物ながらの
運転体験。※予約制。有料(200円)。
※天候等により運転中止の場合あり。

フレンドリートレイン

予約団体向け休憩スペース。時間帯により個人
の利用も可能です。

ミュージアムショップ

鉄道博物館のおみやげや記念品に最適な
グッズがいっぱい。

運転シミュレータ

実際の鉄道の運転を精密に再現した
シミュレータ。日本初のSLシミュレータ
も設置。※SLシミュレータのみ予約制。有料(500円)。

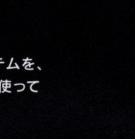


キッズスペース 2

小さなお子さまが安心して
遊べるスペースです。(無料)
協賛/(株)河田



ミニシャトル列車
ノースウイングとパークゾーンを
結ぶミニ「はやて号」は、無料で
利用可能。※天候等により運転
中止の場合あり。



ノースギャラリー

ノースウイングに
おける展示スペース。
(無料)



ミニシャトルのりば (博物館北)

映像上映・講演会など
多目的に活用できる
ホールです。



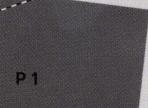
ノースエントランス

体験展示予約機
ノースウイング



メインエントランス

体験展示予約機



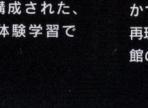
レストラン 日本食堂

駅構内ラボ」「車両工場ラボ」「
デザインラボ」で構成された、
鉄道の仕事などが体験学習できる
エリア。



入館カード貸出機

Suicaをお持ちでないお客様用の入館
カード貸出機。詳しくはご利用案内の
欄をお読みください。



プロムナード

電子チケット販売機

Suica(モバイルSuicaとPASMOも
使用可能)をお持ちのお客様専用の
電子チケット販売機。詳しくはご利用
案内の欄をお読み下さい。

ようこそ、 鉄道博物館へ。

実物展示車両36両、鉄道をテーマとしたHOゲージで日本最大の模型鉄道ジオラマ、5種類の運転シミュレータ、鉄道の仕組みを体験できるゾーンなど、総収蔵品数58万点。その一つひとつが、この国の、時代時代の夢を叶えてきたものたちです。どうぞ思う存分、見て、触れてください。そのときあなたは、人を乗せ、未来へと進むためのいちばん大切な動力が何であるかに、気づかれることでしょう。